

## 編集後記

当研究所では創立次年度の1995年度より、調査・研究成果を広報するシンポジウムを毎年開催してきましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため初めて中止となりました。本号ではシンポジウムで報告予定だった、アユの生息環境回復に向けた3年間の河床改善実験の結果を掲載しました。また、これまで別途作成していた事業報告を「矢作川研究」に掲載し、研究所の1年間の成果が1冊でわかるようにしました。皆さまのご意見、ご感想をお寄せ頂ければと思います。

2021年1月  
矢作川研究編集委員会